

第2章 成田線（我孫子支線）

7月21日（月）：成田～我孫子 曇り

成田(10:28)～下総松崎(まんざき、12:00)～安食(あじき、13:50)～小林(14:58)～
木下(きおろし、16:15)～布佐(16:50)～新木(17:55)～湖北(18:30)～
東我孫子(19:10)～我孫子(20:27)

2003年7月21日（月）、曇り空の中、成田～我孫子間に挑戦する。一昨日から連休にもかかわらず、高松一高同窓会と天気がいまいちのため、ウォーキングはできず。3連休最終日となる本日も、朝6時の天気がぱっとしなく、歩くか否か迷った。しかし、天気予報によると終日曇り空とのことで挑戦する。7時31分の南林間発電車で、日暮里・我孫子経由で成田に向かう。本日は、ダイヤを詳しく調べずにぶっつけ本番で行動をとったため、案の定、我孫子駅で25分ロスする。結果的には、8時59分日暮里の成田直通の電車の連絡に乗り継ぐことになる。上野からの直通電車は2番線から、我孫子駅発の電車は4番ホームから成田行きが出る。このような変則的なダイヤは立川駅での武蔵四日市線でも経験した。

成田線に乗車するのは初めてだったので、眠り眼の中、沿線の風景を楽しむこととする。布佐駅と木下駅の間には川があった。それから下総松崎駅（まんざき）から成田にかけて、小高い丘があり、歩くのに難しそうに思えた。成田線は単線のため、小林駅と下総松崎駅で離合があった。



※成田駅、下総松崎駅への路

成田駅には10時半前に着き、西口から我孫子駅に向かう。西口は東口と比べ、広い道路が成田ニュータウンへと続いていた。並木道のある太い道路に沿い、警察・税務署それから運動公園等が目についた。30分位歩いたところに安食方面（あじき）の道路

標識を見つけ、右折して下総松崎駅を目指す。成田北高校の近郊には「房総風土記の丘まで5 Km」の看板が眼につく。成田安食街道から松崎街道に出る。松崎街道の小高いところから成田ニュータウンを一望する。球形の形をした町並みが壮大に広がる。多摩ニュータウンのような感じもした。成田の山道を越えると前方に印旛沼が微かに見える。この山道で今年初めて蝉の声を聞く。下総松崎駅で12時のサイレンを耳にする。同時にこの駅で若干のわか雨に遭う。



※下総松崎駅

この駅は、7時5分から18時20分まで駅員がおりそれ以降は無人駅となる。このような変則駅は始めてであった。松崎駅前には「関東ふれあいの道」の案内図があった。

古墳を訪ねる道（15 Km）

下総松崎 → 2.5Km : 房総風土記の丘 → 1.1Km : 龍角寺
→ 11.4Km : 龍正院

12時15分、成田街道踏切近郊から小雨上がる。安食駅手前の手打ちラーメン「さど」で13時昼食をとる。20分位休息し、安食駅（栄町に所在）を目指す。一橋ゼミナールの看板が見える目と鼻の先に安食駅があった。品格のある駅だった。駅前には、一橋学院や早稲田系の予備校もあった。5月初旬植えたと思われる稲が青々と成長していた。巣立ったツバメや最近植えたと思われる井草も眼についた。安食県道踏切を13時45分通過する。千葉ニュータウン駅近郊でしばしば見かける北総タクシーの事務所が安食駅前にあった。安食交差点から右折し、小林方面を目指す。誤って直進しようとしていた。何となく不安になり地図を確認する。案の定、間違っって進もうとしていた。200m位引き返す。



※安食駅、小林駅

小林駅には、14時58分に、木下駅（きおろし）には16時15分に着く。少林寺拳法の看板にあるような字体で小林駅名が記載されていた。小林駅が印西牧の原に対応し、木下駅が千葉ニュータン中央駅に対応する感じであった。北総公団線に比べ、成田線の方が歴史を感じ、町の雰囲気にも何となく落ち着きがあった。木下駅辺りから利根川に沿い町並みが続いていた。このペースでは目標の我孫子駅にはとても着きそうにはなく、手賀沼近郊の湖北辺りで打ち止めするか否か迷う。もし、湖北に18時30分前に着いたら、当初の目標の我孫子駅迄を挑戦する方針で臨んだ。駅建物が赤い線のある布佐駅には16時50分に着く。



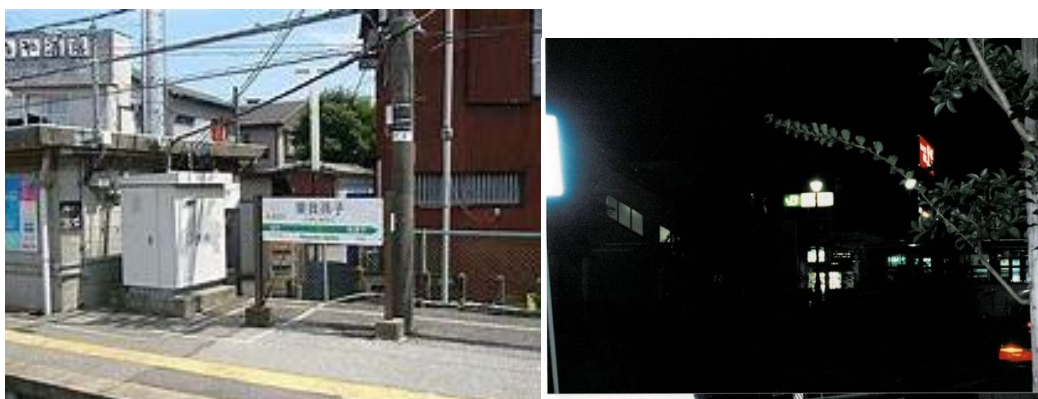
※木下駅、布佐駅

宮ノ森公園経由で新木駅（あらき）に向かう。曲がる箇所を間違い、200m位通り過ぎ、10分位ロスする。新木駅（成田より24.0Km）には17時55分到着する。本来ならば、時間の関係からこの駅で打ち止めすべきである。だが、今後の展開を考えると我孫子までの距離が中途半端になるし、道が単調であることもあり、後2時間をかけ、当初の目標通り8.9Kmもの先の我孫子駅を目指すこととする。



※新木駅、湖北駅

湖北駅には18時30分に着く。辺りは若干ではあるが、薄暗くなりつつあった。富士見橋の手前で19時10分東我孫子駅を左手に見かける。5分位歩いたところに天王台駅入り口の交差点に着く。ここで地図を確認して終着駅我孫子を目指す。地図での方向性と自分が向かおうとする方向に違和感があったので、通行人に聞くことにする。「天王台駅はここから目と鼻の先ですが、我孫子駅までは4Km位ありますよ。我孫子駅はこの道を右折して真っ直ぐ行ったところにあります。」この説明を聞き、最後の力を振り絞って我孫子駅に向かう。我孫子駅から目と鼻の先の地点に来ていたが、この時はより確実なものにするため何人もの通行人に聞かざるを得なかった。20時10分、我孫子駅を道路の右手に確認する。夜の道は、不安が多いのでお勧めではないが、あびこ今日は鼯鼠の巨人が、木佐貫の快投により4対1で広島に勝ち、今日の成田線踏破は充実感を味わえる一日となった。我孫子駅20時27分の快速で自宅に向かう。自宅には22時45分に到着。万歩計は82,363歩をマークした。今日は、海の日にもかかわらず真夏らしさはなく、その反面25.2℃と涼しく歩きやすかった。



※東我孫子駅、我孫子